

文献の検索と整理におけるソフトの活用

はじめに

論文を書くためには先行研究を調べ、適切に引用する必要がある。かつては文献検索の結果見つかった先行研究の論文や本を図書館で複写し、紙ベースで整理するのが普通であった。しかし、文献データベースソフト(書誌情報マネージャともいう)を適切に使って読んだ文献を整理しておけば、様々な引用形式をワンタッチで切り替えられるので便利である。

学術雑誌ごとに指定の引用形式が異なるので(Chicago スタイル, Harvard スタイル, Vancouver スタイルが有名), 1つの雑誌からリジェクトされた場合に, 別の雑誌に投稿し直すためには引用文献すべての形式を変えねばならない。その際, 1つずつ体裁を直さなくても出力オプションを変えるだけで一括で変更できる文献データベースソフトを使っていれば非常に効率が良い。

かつては EndNote(または EndNote Plus)という有料ソフトしかなかったが, 現在ではフリーソフトでも十分な機能をもっているものが存在する。LaTeX で文書作成するには JabRef がほぼ唯一の選択肢だが, Microsoft Word や LibreOffice Writer ならば Mendeley でも Zotero でも良い。

ソフトのインストール

(1) ワードプロソフトのインストール

Microsoft Word は市販ソフトなので触れない。LibreOffice(<https://ja.libreoffice.org/>)は, フリーソフトであり, Windows 版, MacOS X 版, Linux 版が利用できる。最近の Windows マシンならば, ダウンロードというボタンをクリックしてから, Windows x64 版のインストーラを選んでダウンロードし, ダブルクリックしてからメッセージに従って適当にクリックしていけばインストールは完了する。

(2) 文献データベースソフトのインストール

EndNote Plus は市販ソフトなので触れない。Mendeley(<https://www.mendeley.com/downloads>)については, 多数の学術雑誌を出版している Elsevier 社のサイト(<https://www.elsevier.com/ja-jp/solutions/mendeley/mendeley-guide>)を参照されたい。

Zotero(<https://www.zotero.org/download/>)も Windows, MacOS X, Linux 上で動作するし, Mozilla Firefox 用のプラグインが存在し, Firefox で文献を検索してボタンをクリックするとデータベースに取り込むという使い方ができるフリーソフトである。オンライン日本語ヘルプ(<https://www.zotero.org/support/ja/start>)も利用できる。ソフト自体も日本語化されている。参考になる日本語情報は以下など。

(3) ワードプロソフトへの文献データベースソフトプラグインの組み込み

EndNote Plus は Word が入っているコンピュータにインストールすると自動的に Word の中に連携アイコンができる。

Word を Mendeley に連携させたい場合, Mendeley Desktop を起動してから, メニューの Tools から Install MS Word Plugin を選んで指示に従えば, Word の「参考資料」または「参照設定」に Mendeley 関連のアイコンができる。

Zotero は、https://www.zotero.org/support/ja/word_processor_integration に書かれている通り、Word と LibreOffice Writer とともに連携できる。LibreOffice Writer でも Word でも、トップメニューに自動的にアイコンができる。

Zotero で文献を検索する

ブラウザにアイコンができるので、文献の取り込みが非常に簡単である。Zotero デスクトップを起動した状態でこれから文献検索をするトピックの「ライブラリ」を作っておき、そのライブラリを選択した状態で、ブラウザで PubMed やジャーナルサイトの文献ページや pdf を開き、Zotero アイコンをクリックすると、自動的に「ライブラリ」に書誌情報が入ってくれる。

Word や LibreOffice Writer にも Zotero の文献挿入アイコンとライブラリ挿入アイコンができているので、文献を引用したいところで前者を、文末の文献リスト一覧を表示したいところで後者をクリックし、適切な形式を選択して必要な文献を選ぶだけで良い。

使い分けとしては、研究グループで文献を共有したい場合はサーバで文献管理ができる Mendeley が良く、自分の手元で文献管理をしたい場合は Zotero が良いだろう。とくに、複数の全く違うトピックについて文献を区別して集めているときは Zotero をお勧めする。

*次回から、具体的に Zotero と Word を使った文献検索の例をいくつか紹介する。